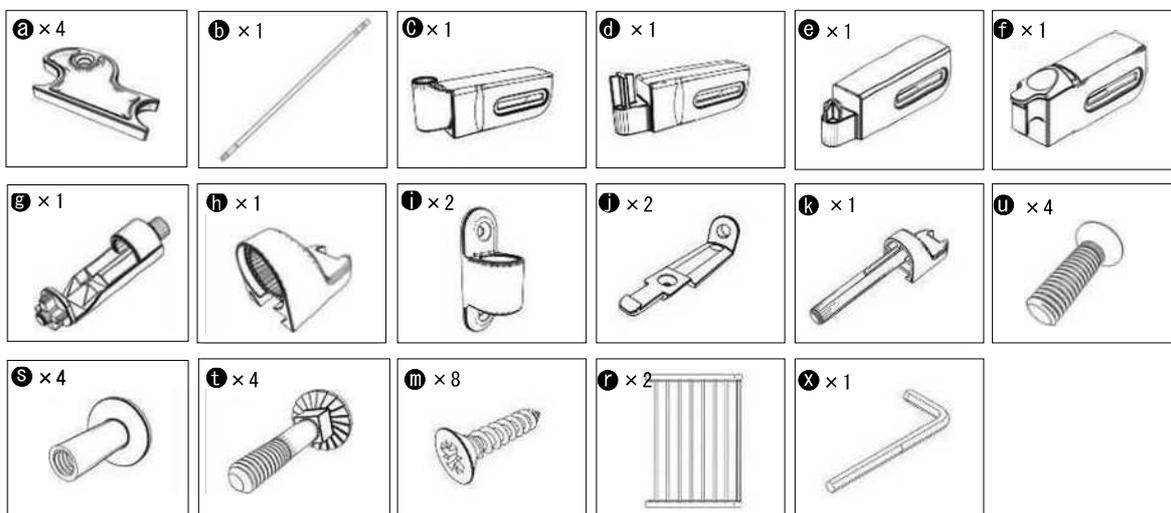


動画組立
説明はこちら



組み立て前に付属のパーツが揃っていることをご確認ください。
必要工具：プラスドライバー（電動ドリルがあればなお便利です）

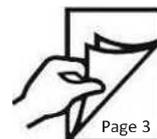
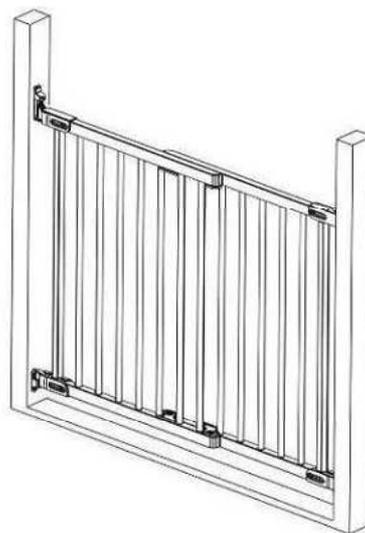
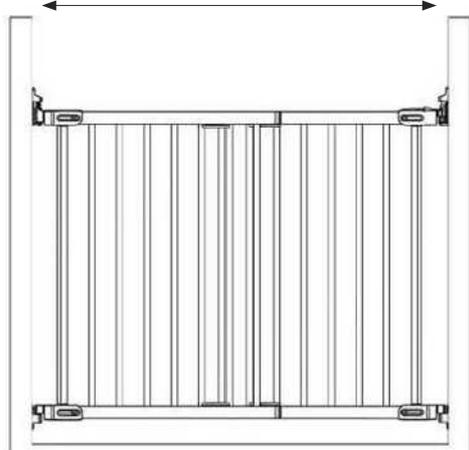
FLEXFIT DELUXE

取り扱い説明書

Babydan(ベビーダン)社
日本総輸入元
株式会社メイク
www.babydan.jp
info@babydan.jp
tel:029-841-5156

A

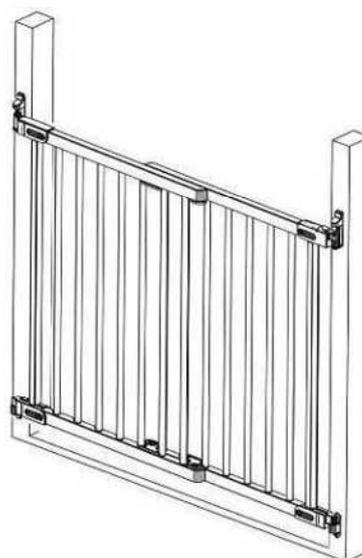
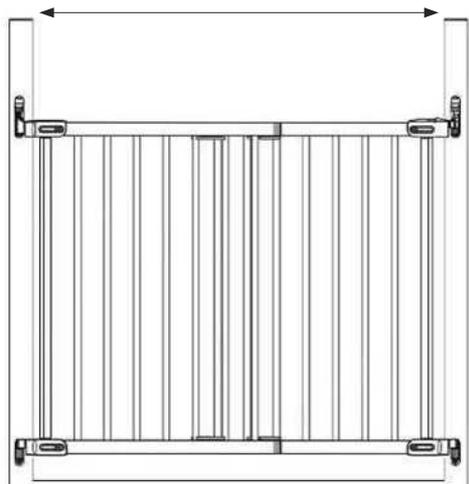
67-100,5 cm
(26,4" - 39,5")



内側設置
P3へ

B

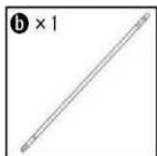
62,5-96 cm
(24,6" - 37,8")



外側設置
P10へ

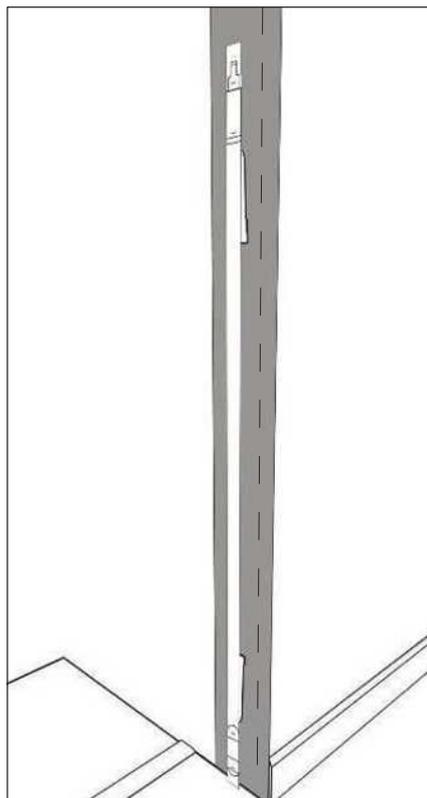
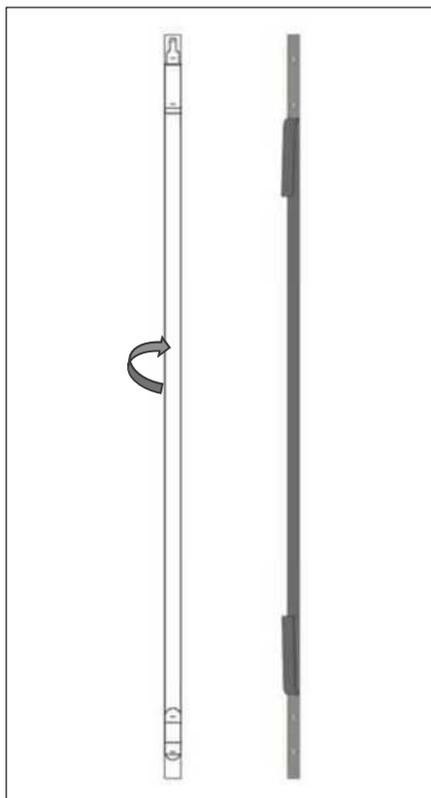
※斜め設置: **A** 内側設置 **B** 外側設置を組み合わせることで、斜め設置が可能です。

1A



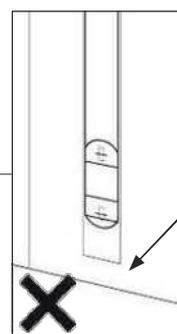
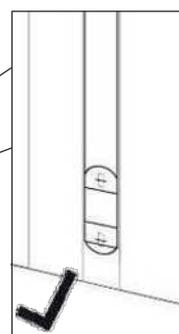
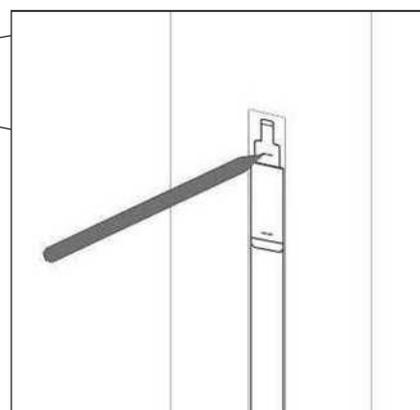
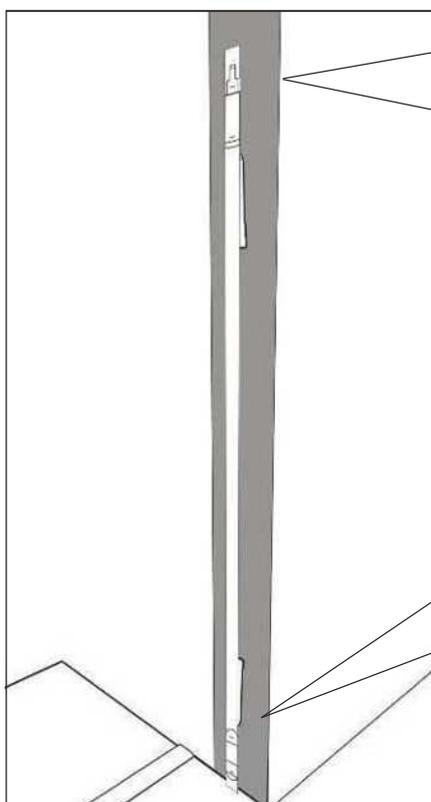
型紙を使って
パーツを固定
する場所を確
認します。

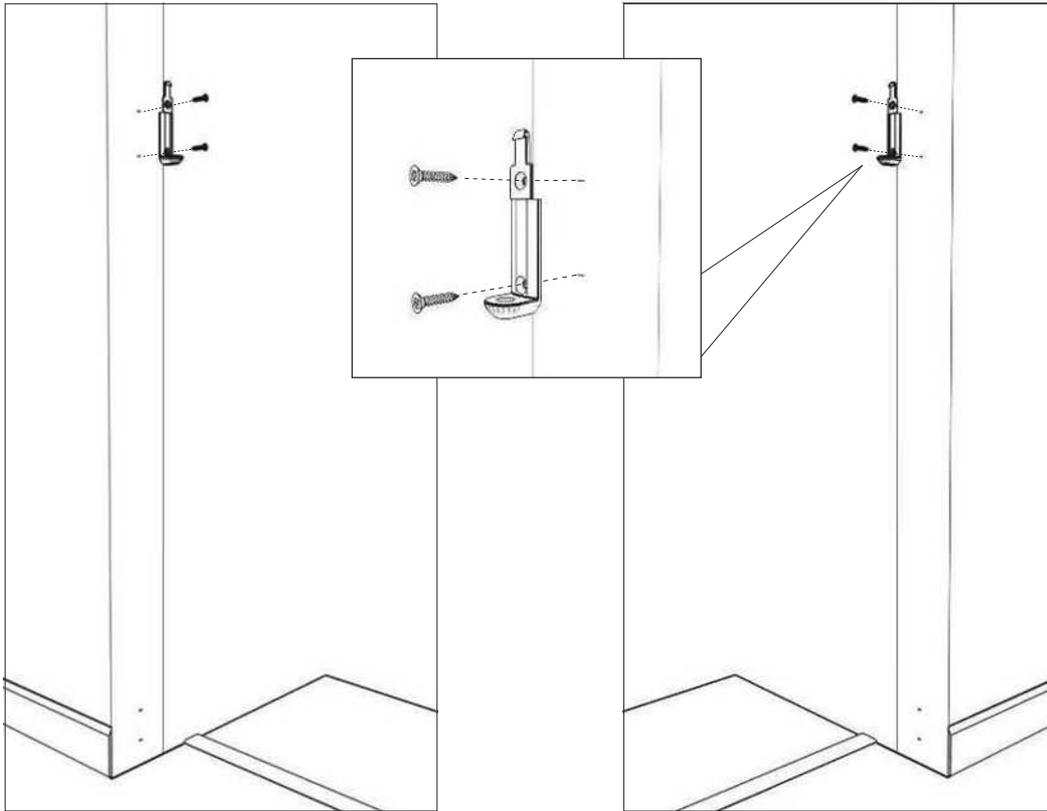
※型紙は裏がシールに
なっています。左右同じ
型紙を使用しますので、
後から剥がせるように使
用してください。



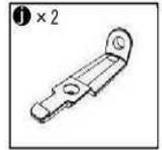
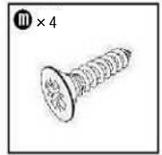
型紙は図✓のよう
に床までつけた状
態（一番下）で設
置し、パーツのビス
止め部分に印をつ
けてください。

図✕のように壁の
途中から設置しな
いでください。

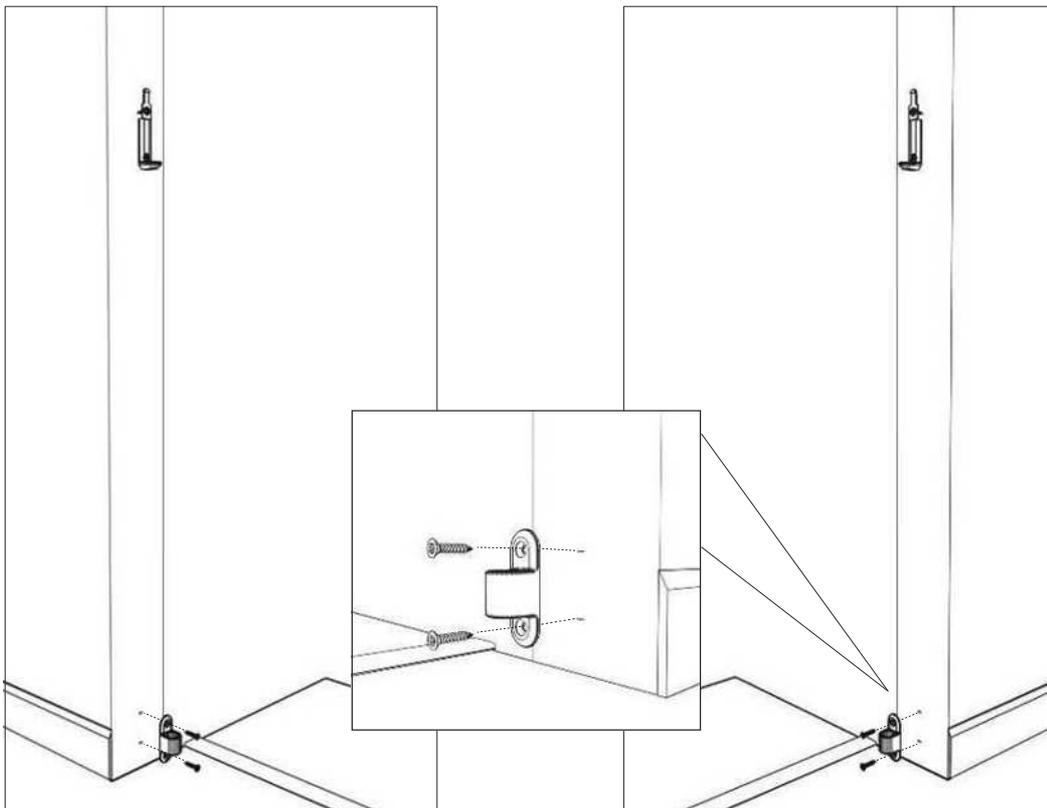




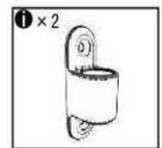
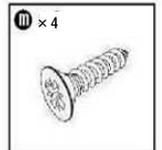
2A



型紙をはずし、
印をつけたと
ころにビスで上側
パーツを固定し
ます。

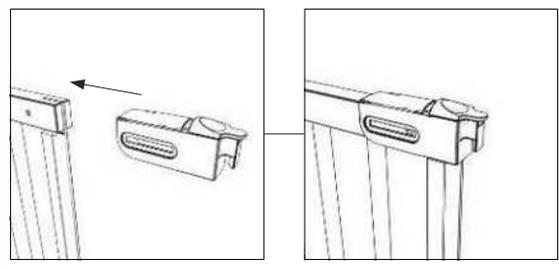
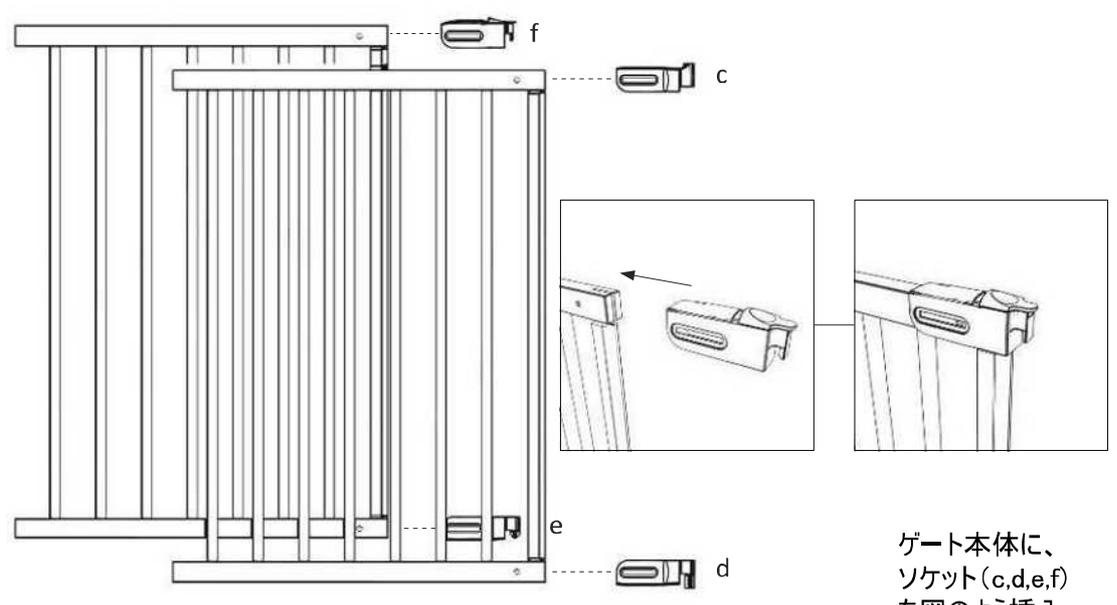
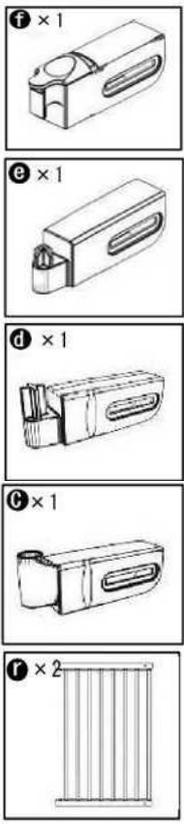


3A



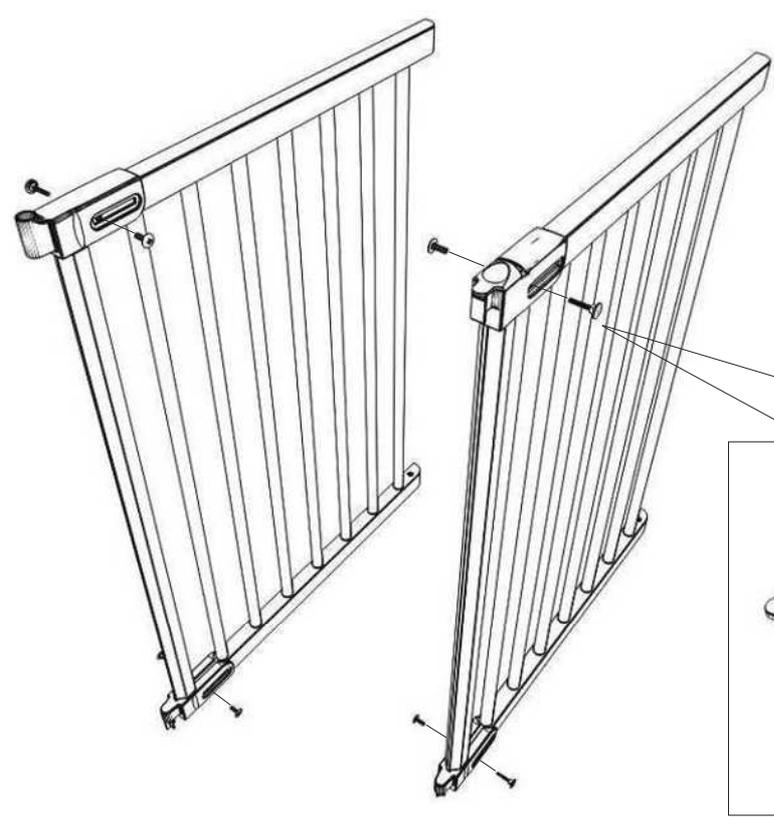
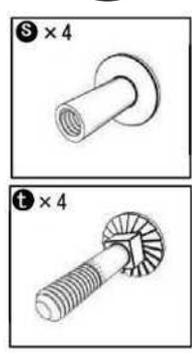
型紙をはずし、
印をつけたと
ころにビスで下側
パーツを固定し
ます。

4



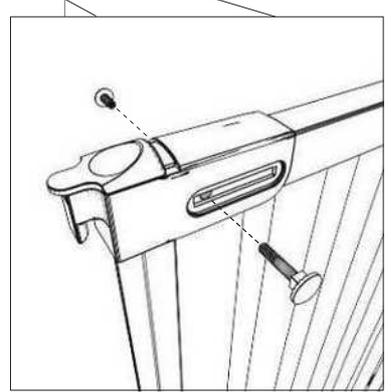
ゲート本体に、ソケット(c,d,e,f)を図のよう挿入します。

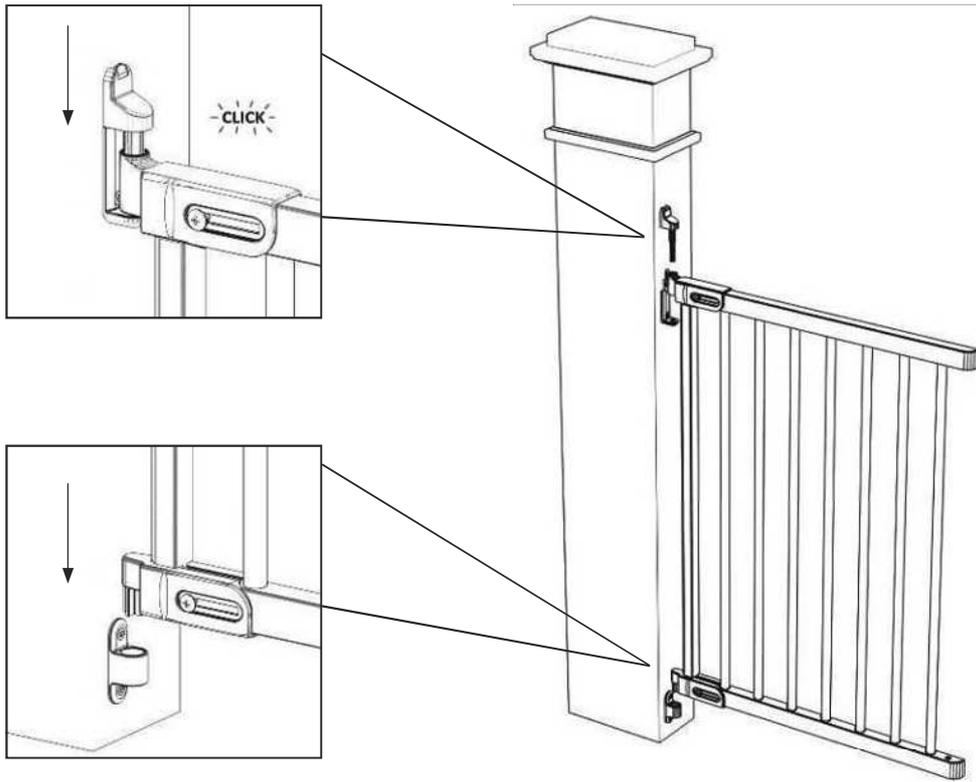
5



各ソケットをナット(s)とボルト(t)で固定します。

※注意
この時点では仮留めにしてください





6A

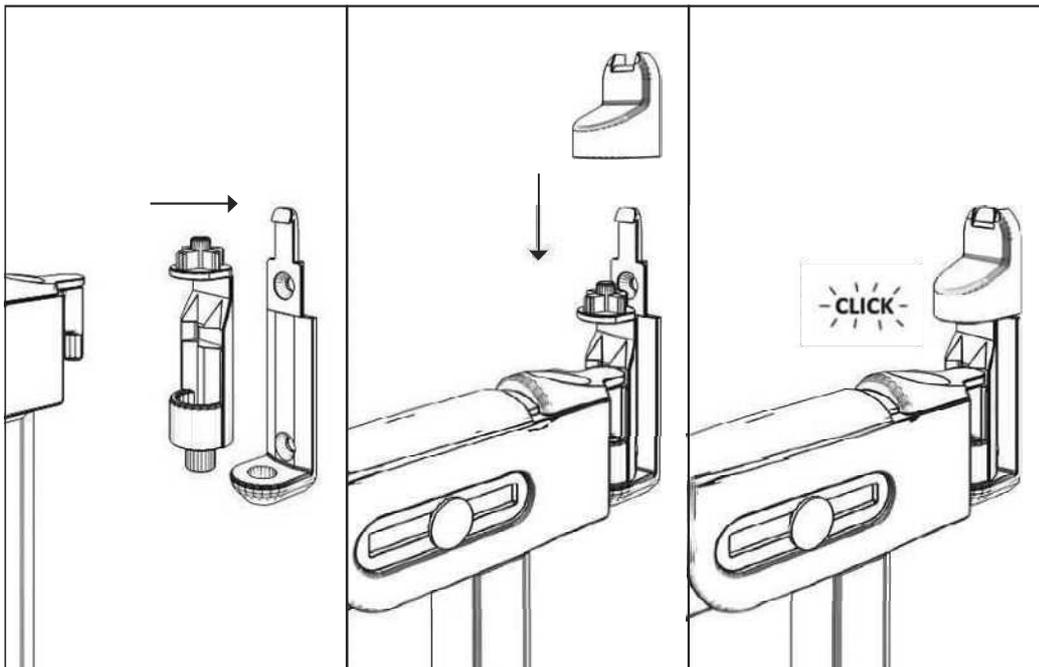
k × 1



図のように軸側のゲートを取り付けます。
下部を先に差し込み、その後上部を固定します。

パーツ(k)を上からゲート本体と一緒にとりつけ、カチッとロック音が出るまではめ込んでください。

7A



h × 1



g × 1



開閉側のゲートを取り付けます。
パーツ(g) (h)を壁固定パーツに取り付けます。
カチッとロック音が出るまではめ込んでください。

取り付けした壁固定パーツにゲートを置きます。
先に下側を溝にはめるとスムーズに設置できます。
※パーツ(g)は置く位置により、ストッパーの役割を果たします。

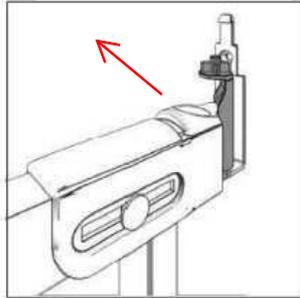
ストッパー機能
について

※注意

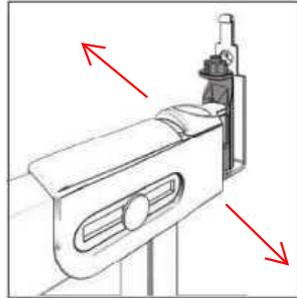
階段上に設置する場合は、必ずストッパー機能が働くようにパーツ(g)を置いてください。
ストッパーがしっかりと機能し、階段上から下側に向かってゲートが開かないことを確認してください。
パーツ(g)の角度を変えることで、開閉方向が変わります。

■開閉方向: 矢印の方向に開閉します。

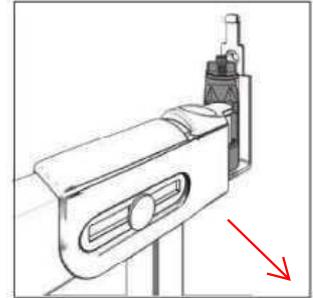
【奥側に開く場合】



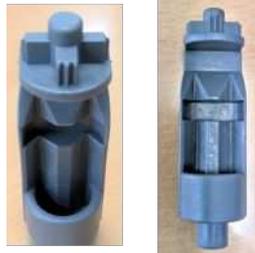
【前後開閉】



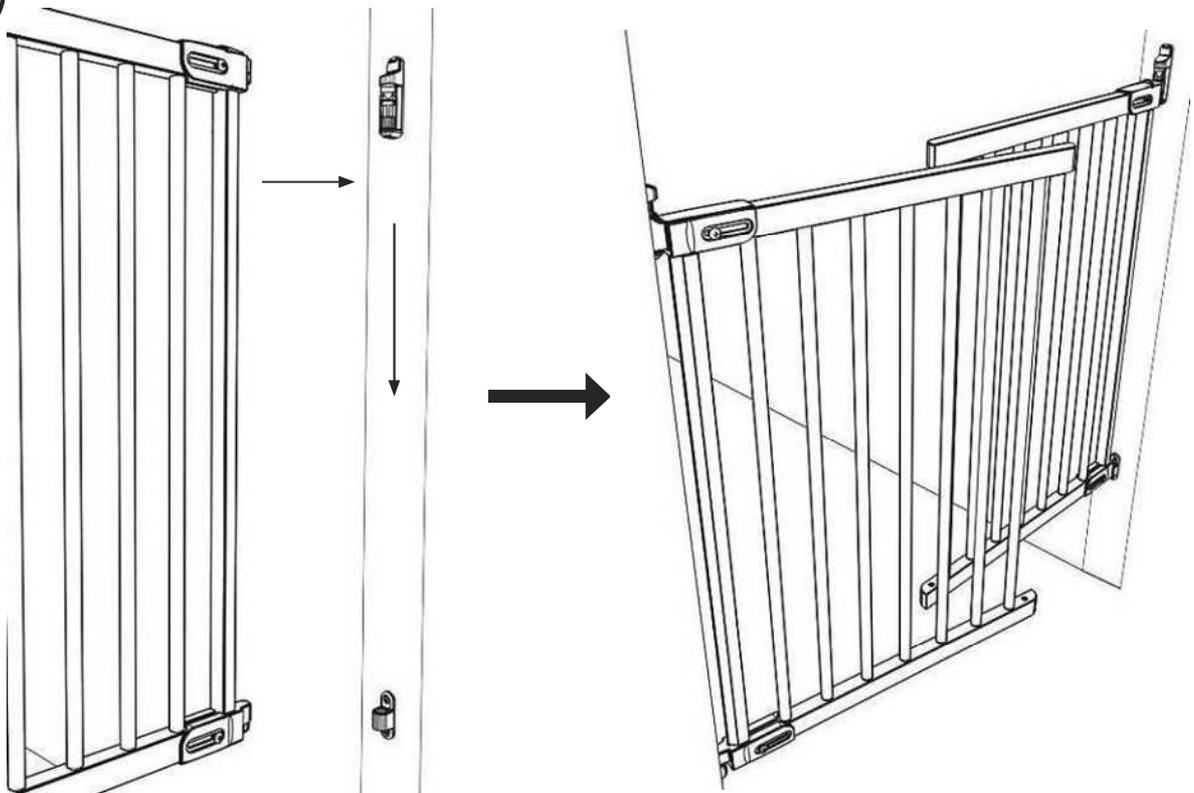
【手前側に開く場合】



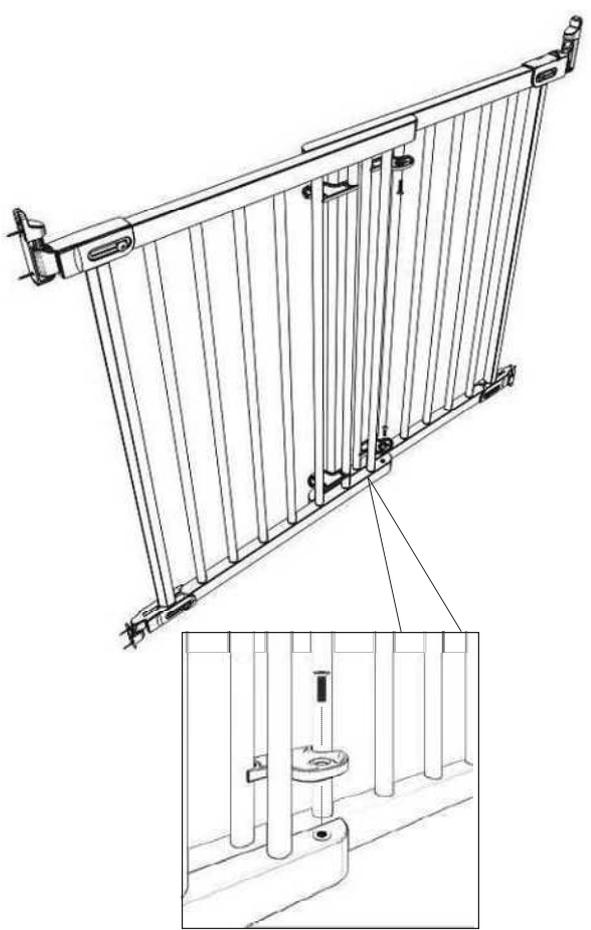
パーツ(g):



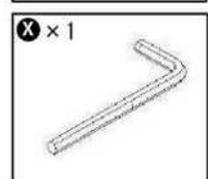
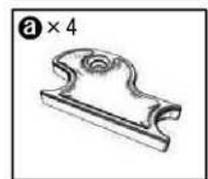
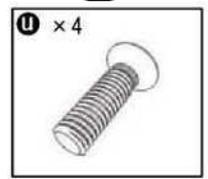
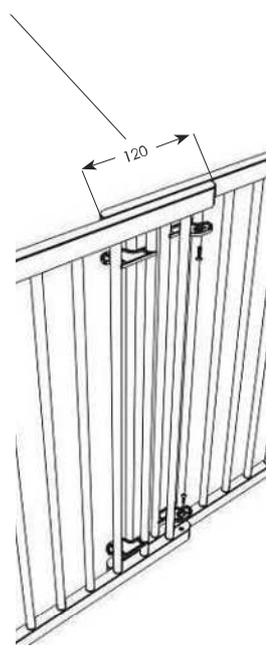
8A



9A



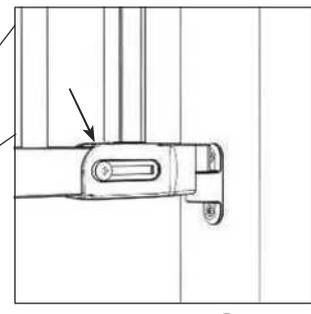
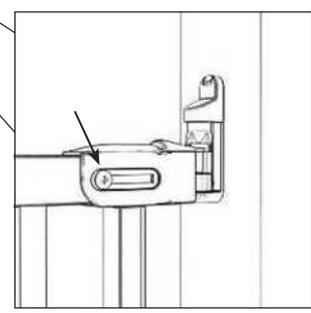
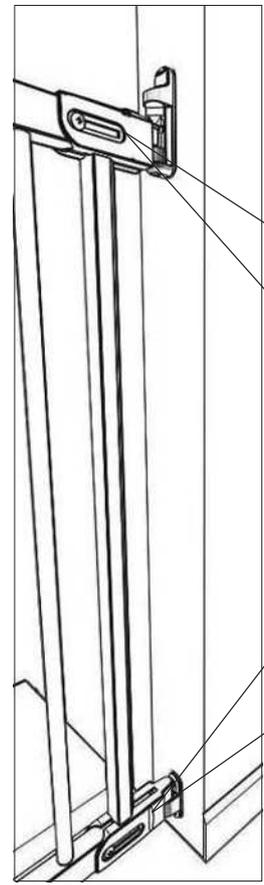
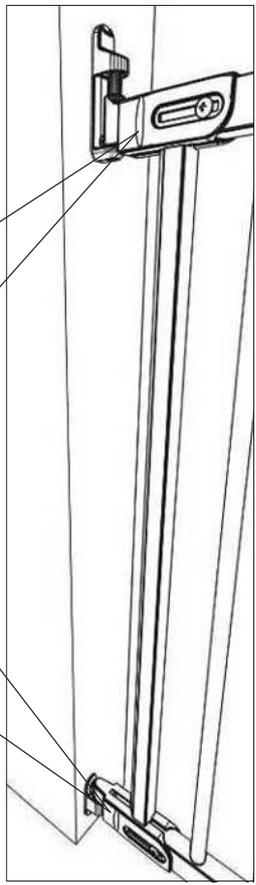
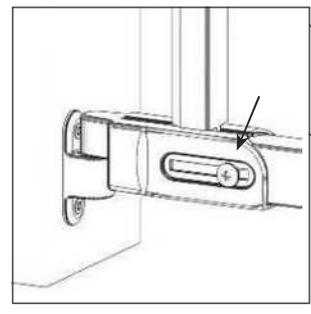
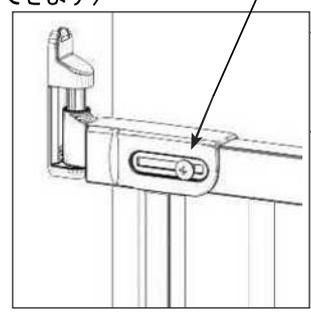
パネル2枚を重ねます。
重なり部分は120mm以上になるように
してください。



10

最後に仮留していたナットと
ボルトをしっかり留めてくだ
さい。

(この部分を左右にスライド
することで設置幅を微調整
できます)



※注意

ゲートは常に上下確実に閉まっていることを確認してください。

【ゲートの開け方】

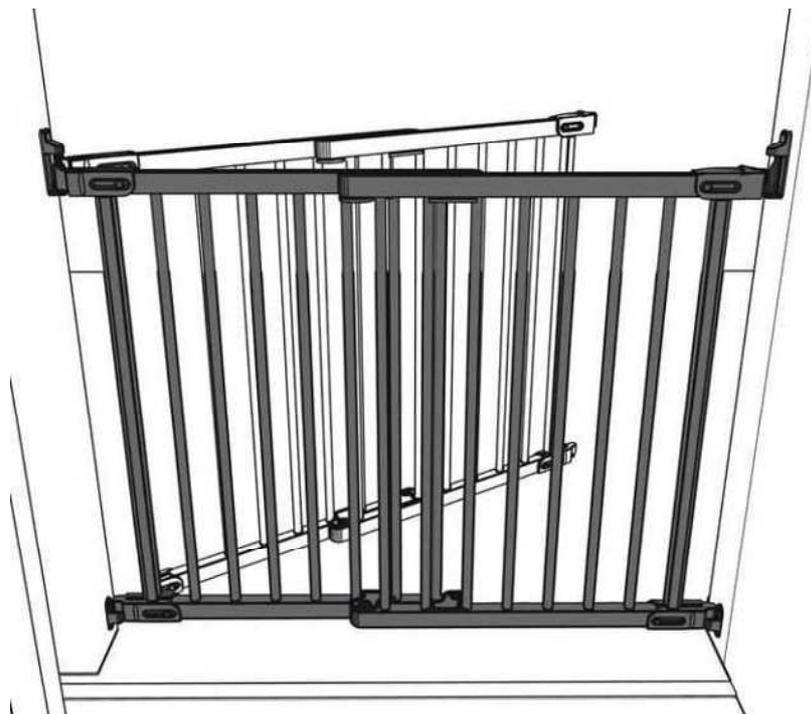
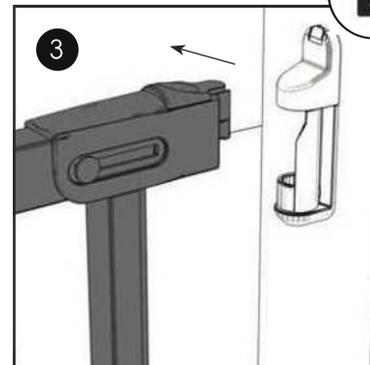
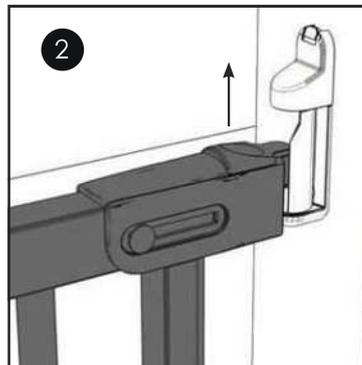
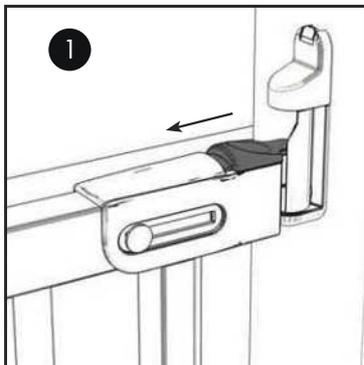
- ①←方向にスライドしたまま
- ②上方向にパネル全体を持ち上げます。
- ③パネル全体を動かして開けます。

パーツ(g)溝部分

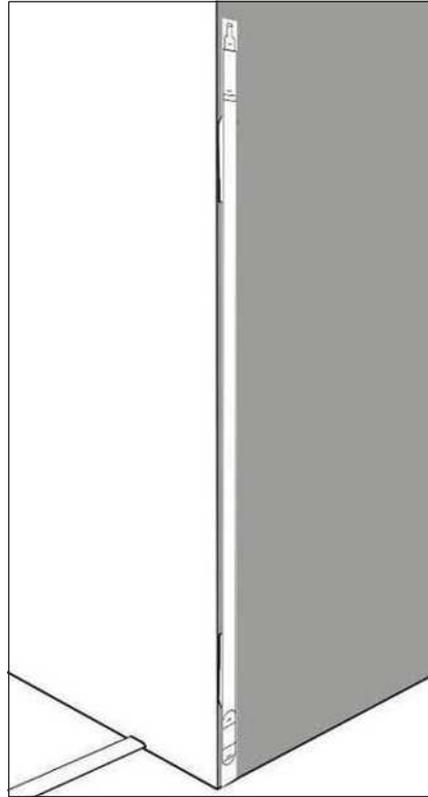
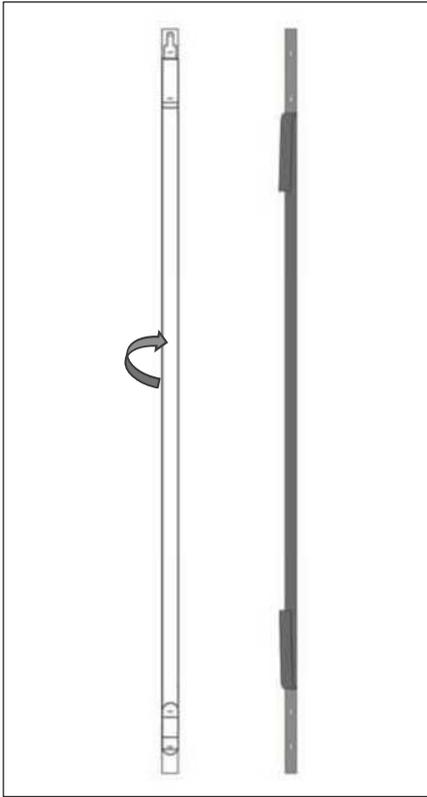


【ゲートの閉め方】

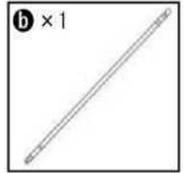
- ・パネル全体をそのままパーツ(g)の一番奥まで押し、手を離してください。パーツ(g)の溝にハンドルのロック部分がはまり、カチッと音がします。(ロック音が鳴ることを確認してください)
- ・パネルの下部も溝に収まっていることを確認してください。



■外側設置

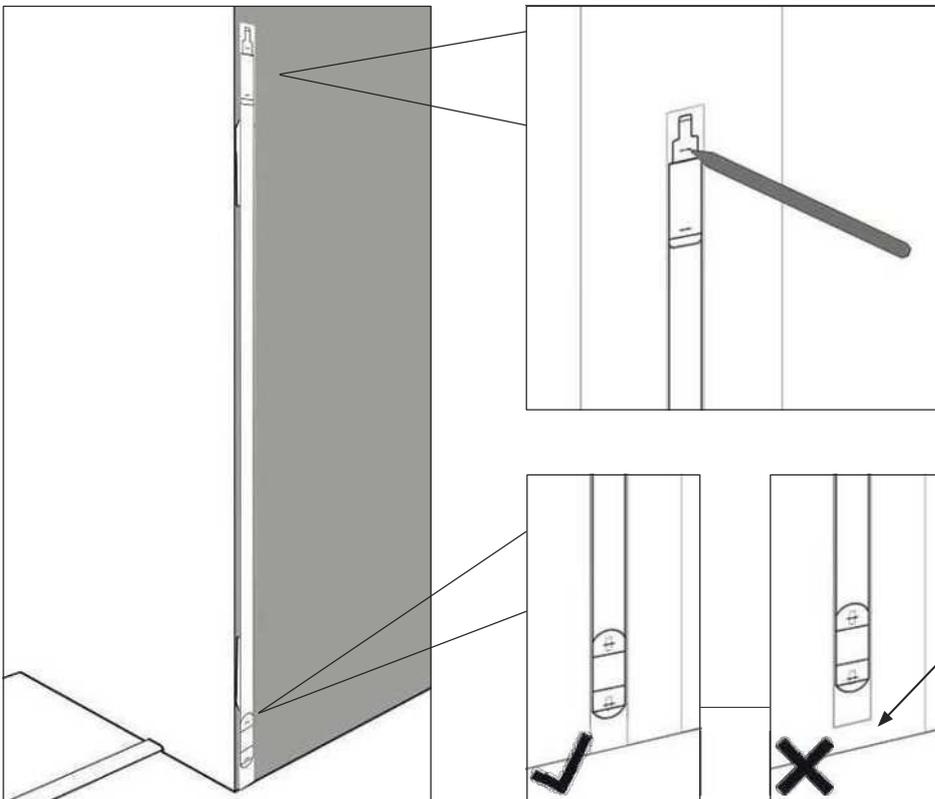


1B



型紙を使って
パーツを固定
します

※型紙は裏がシール
になっています。左右同じ
型紙を使用しますので、
後から剥がせるように使
用してください。



型紙は図✓のよう
に床までつけた状
態（一番下）で設
置し、パーツのビス
止め部分に印をつ
けてください。

図✕のように壁の
途中から設置しな
いでください。

2B

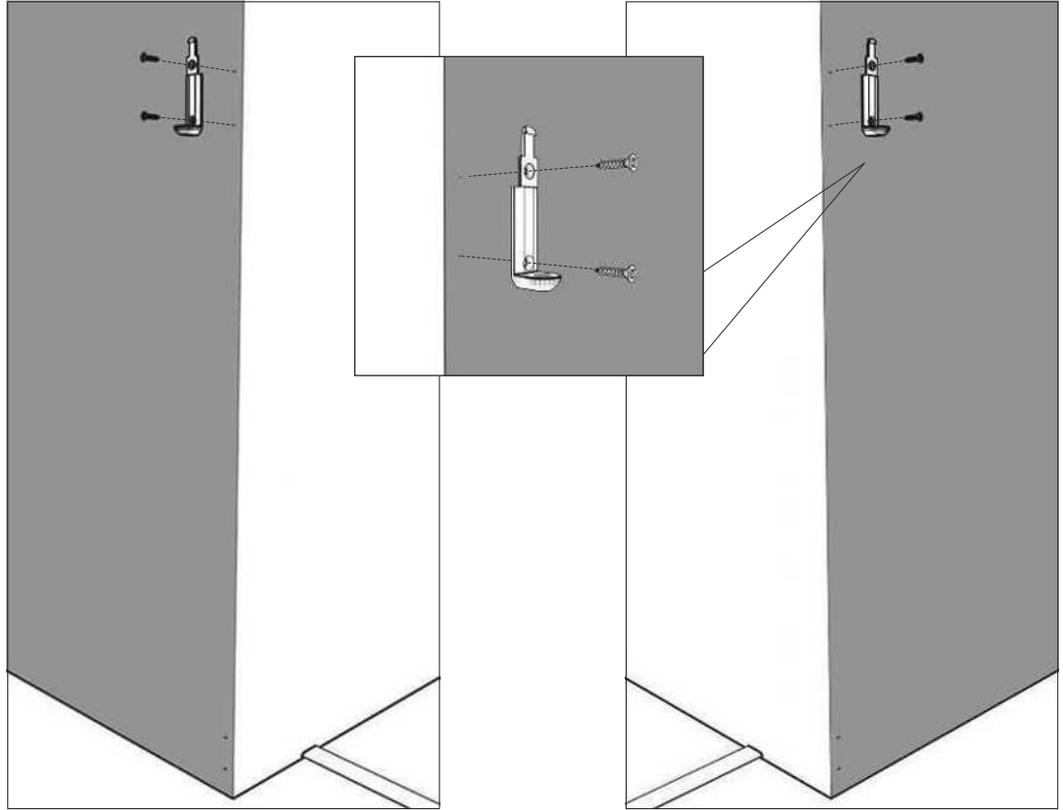
M × 4



I × 2



型紙をはずし、
印をつけたと
ろにビスで上側
パーツを固定し
ます。



3B

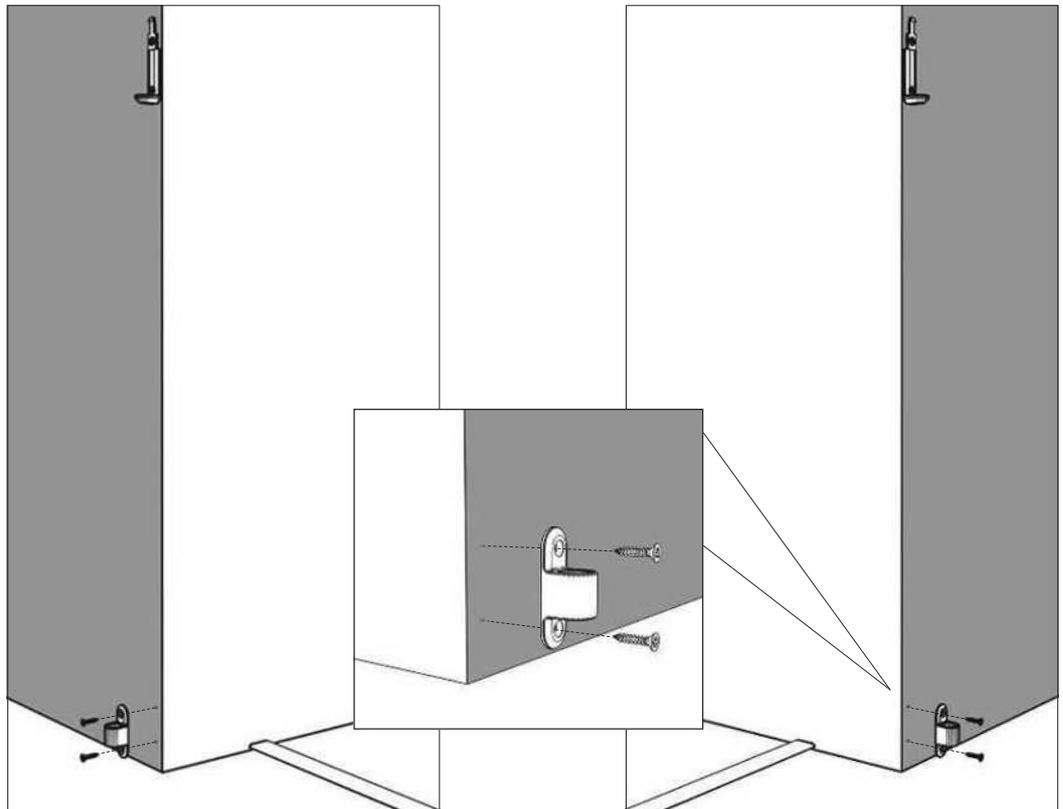
M × 4



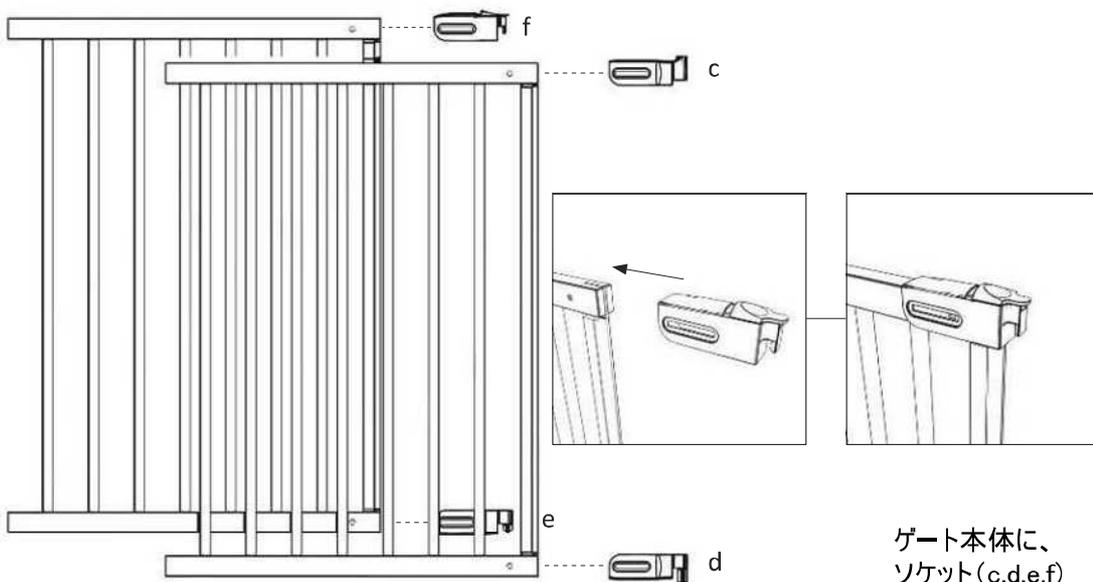
I × 2



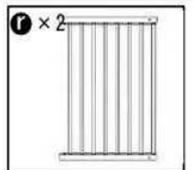
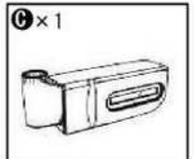
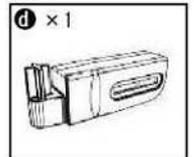
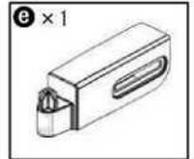
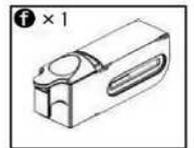
型紙をはずし、
印をつけたと
ろにビスで下側
パーツを固定し
ます。



4



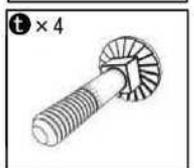
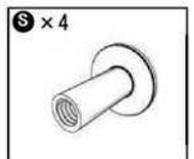
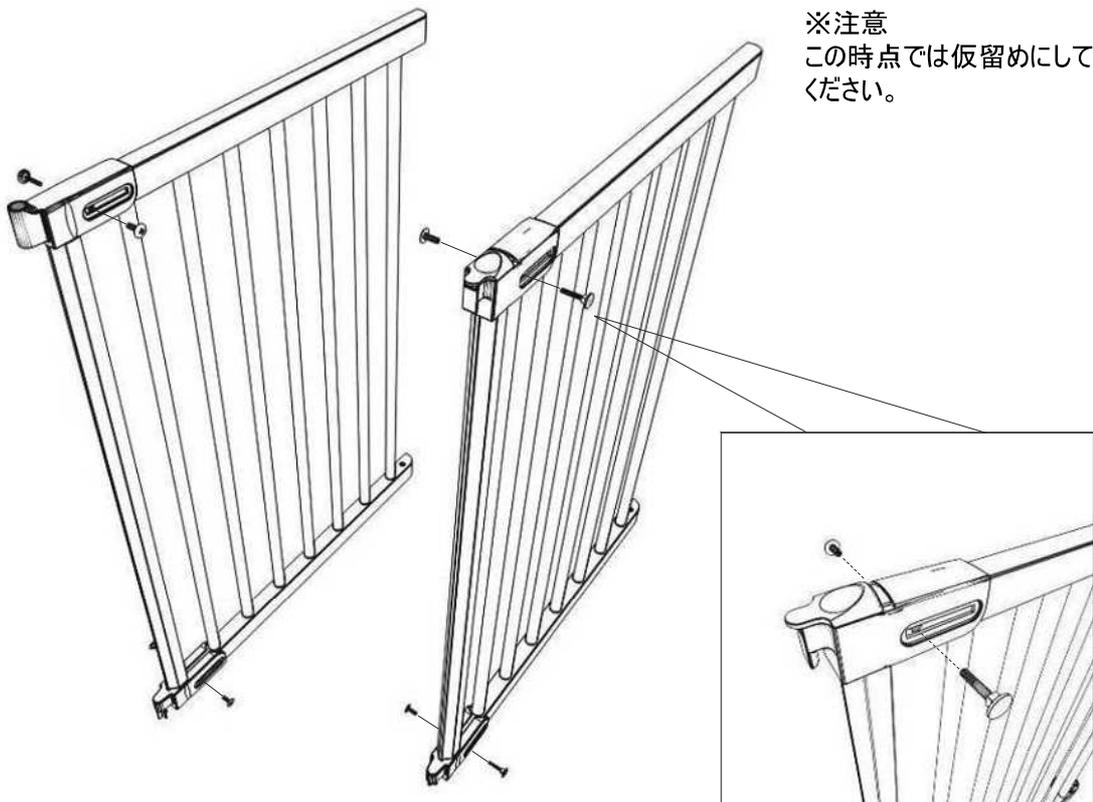
ゲート本体に、ソケット(c,d,e,f)を図のよう挿入します。



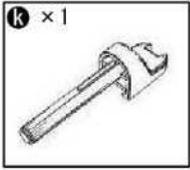
5

各ソケットをナット(s)とボルト(t)で固定します。

※注意
この時点では仮留めにしてください。

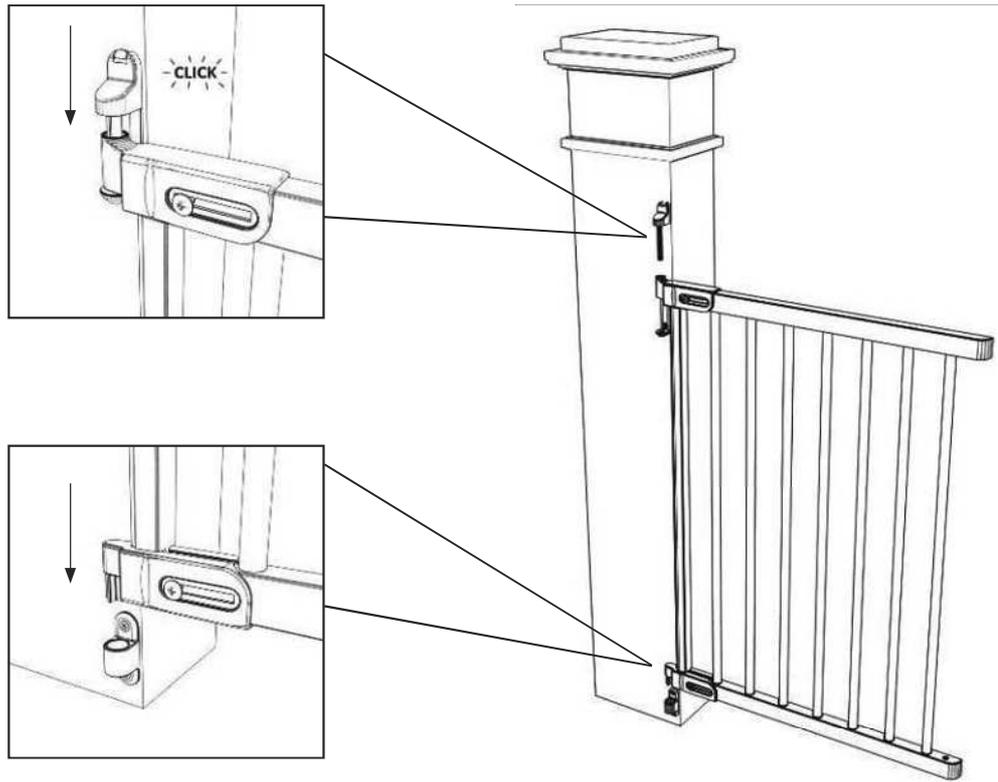


6B

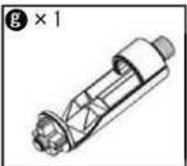
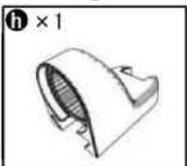


図のように軸側のゲートを取り付けます。
下部を先に差し込み、その後上部を固定します。

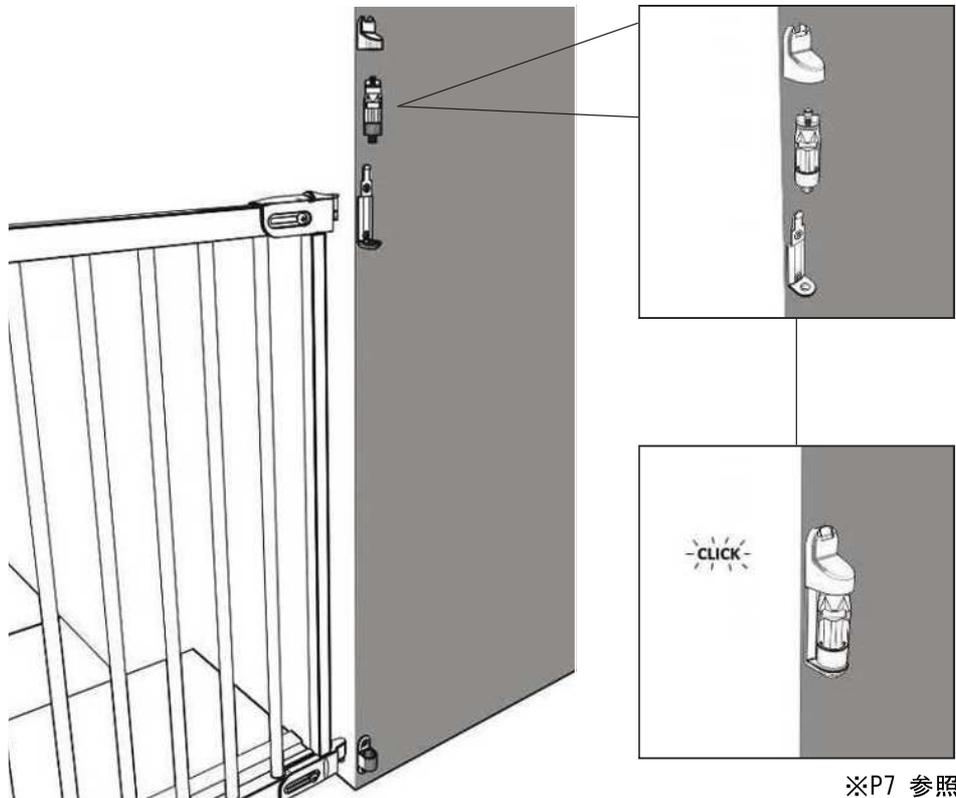
パーツ(k)を上からゲート本体と一緒にとりつけ、カチッとロック音がするまではめ込んでください。



7B

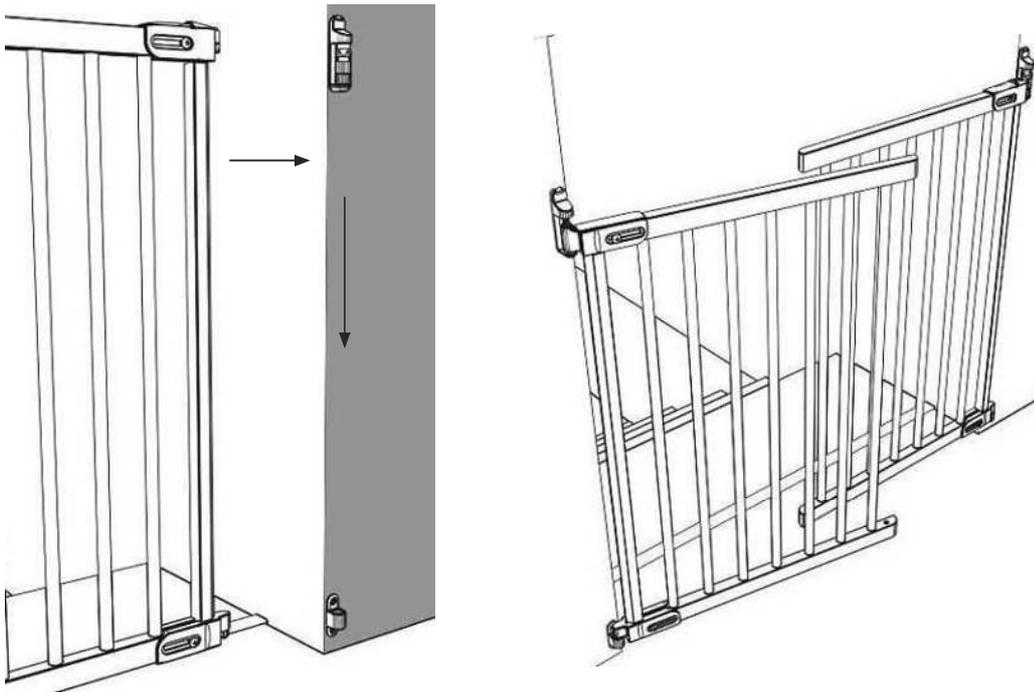


開閉側のゲートを取り付けます。パーツ(g) (h)を壁固定パーツに取り付けます。カチッとロック音がするまではめ込んでください。



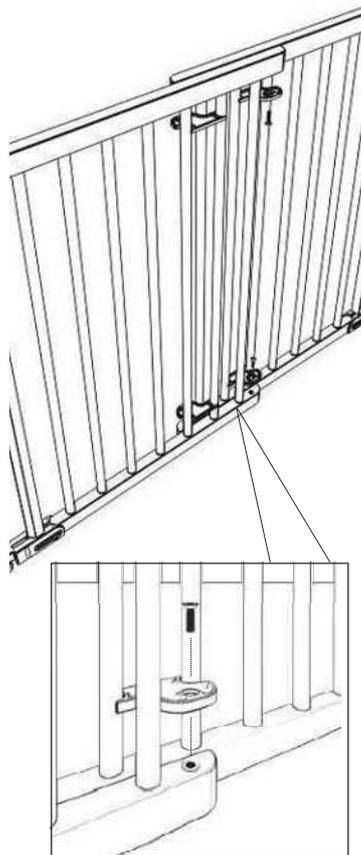
※P7 参照

8B

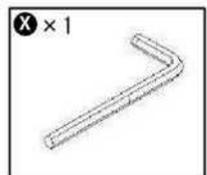
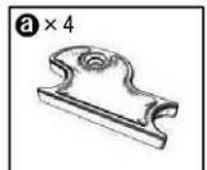
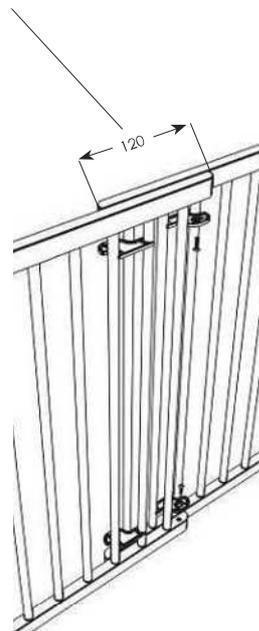


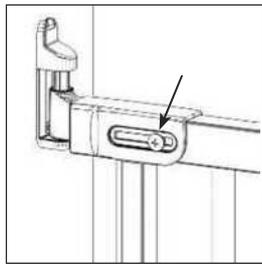
取り付けした壁固定パーツにゲートを置きます。
先に下側を溝にはめるとスムーズに設置できます。

9B



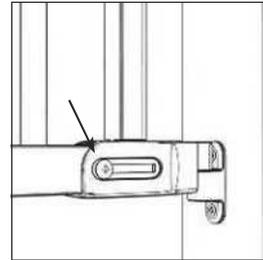
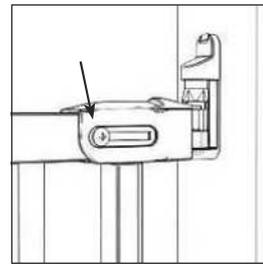
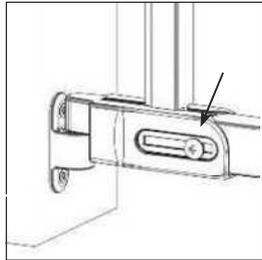
パネル2枚を重ねます。
重なり部分は120mm以上になるように
してください。





最後に仮留していたナットとボルトをしっかりと留めてください。

(この部分を左右にスライドすることで設置幅を微調整できます)



※注意

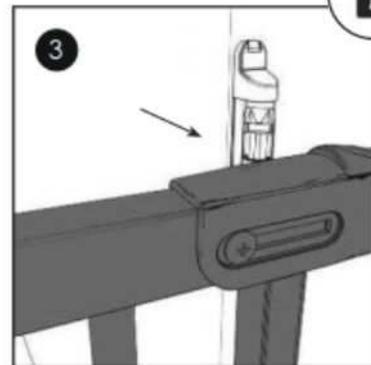
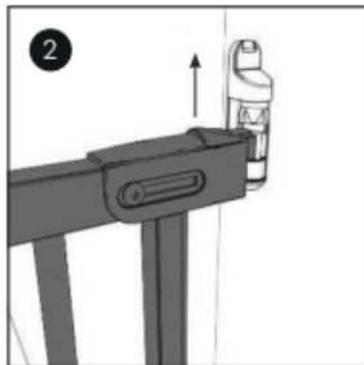
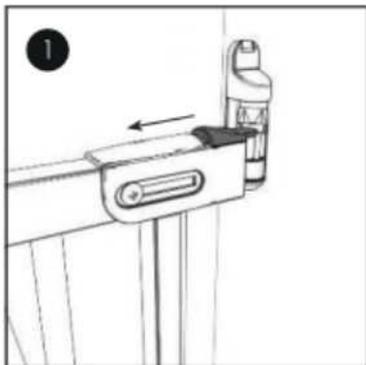
ゲートは常に上下確実に閉まっていること確認してください。

【ゲートの開け方】

- ①←方向にスライドしたまま
- ②上方向にパネル全体を持ち上げます。
- ③パネル全体を動かして開けます。

【ゲートの閉め方】

- ・パネル全体をそのままパーツ(g)の一番奥まで押し、手を離してください。パーツ(g)の溝にハンドルのロック部分がはまり、カチッと音がします。(ロック音が鳴ることを確認してください)
- ・パネルの下部も溝に収まっていることを確認してください。



パーツ (g)
溝部分

必ず前もって取り付け場所の強度を確認してから、設置してください。

固定下地のない壁には適しません。

説明に従って正しく設置してください。

この取り扱い説明書は大切に保管してください。

<注意事項>

- ❶ 間違った設置をすると、とても危険です。必ず取扱説明書の説明に従って設置してください。
- ❷ 間違った部品や、壊れた製品などの使用は絶対にしないでください。
- ❸ 必要な部品は正しく使用してください。
- ❹ 製品を窓に設置するのは大変危険です。絶対におやめください。
- ⚠ 子供が製品で遊んだり、よじのぼったりするのは大変危険です。
- ❺ ゲートをまたいだり、揺り動かしたりしないでください。
- ❻ この製品は室内専用です。直射日光を避けてください。
- Ⓛ ゲートは、階段の途中には設置せず、階段上側の場合は最上段の階段口に、階段下側の場合は一番下のフロア部分に設置してください。

⚠ 注意をすること ! 必ず守ること Ⓛ してはいけないこと

- *この製品はヨーロッパEN基準1930:2011に従っています。
- *この製品は FSC認証木材で作られています。
- *お手入れは、ぬるま湯程度の石鹸水を使用し、布を湿らせて拭いてください。決して研磨剤や漂白剤は使用しないでください。
- *この説明に従って設置され、正しく機能がなされているかを定期的に確認し、安全を確保してください。
- *その他不明点などは、購入された販売店に直接お問い合わせください。

<重要>

- ❶ 製品がゆるんで伸びてしまわないために、できる限り強く締めてください。階段口など転落の危険のある場所に設置する場合は、ゆるみがないことを確認してください。
- ❷ この製品によって事故が完全に防げるというものではありません。つねにお子様からは目を離さないでください。
- ❸ この製品は2歳までの子供を基準に作られています。ただしお子様の成長には個人差がありますので、ご利用の際はお子様から目を離さないようにお願いいたします。
- ❹ 付属のネジは木材設置用のものです。金属などの材質へ設置の場合は、その材質に合うネジを使用してください。レンガや石壁、固定下地のない壁面、また他の異種材に設置する場合は表面が滑らかな当て木を壁に取り付けるなど、取り付け場所の強度を確認して設置してください。
- ❺ 製品が壊れたり、何かしらのアクシデントが発生した場合は、決して再使用することはしないでください。
- ❻ 定期的に点検を行い、ネジがきちんと締まっているか、ゲートがゆるんでいないかを確認ください。
- Ⓛ 部品は、メーカー純正のものを使用してください。
- Ⓛ 製品は手動で閉まる構造です。安全のために、必ず正しく閉まっていること、使用しない時はロックされていることを確認してください。

